

研究者の横顔

フリガナ	ムシャアツシ		
お名前	武者 篤	助成金額	50 万円
ご所属	群馬大学 重粒子線医学推進機構		
研究テーマ	放射線性口腔粘膜炎発症リスク細菌の同定による新しい患者参加型医療の提案		

1：研究者になろうとしたきっかけ

研究者となって、研究成果を世界に発信できれば、直接担当しなくとも、世界のどこかでがん治療に生かされる可能性があります。目の前の患者さんだけでなく、世界中の患者さんへの可能性を秘めていると考え、研究者の道を選択しました。

2：助成研究の内容紹介

口や喉に近い場所の放射線治療では粘膜炎が発症し、QOLへの影響が懸念されます。我々は粘膜炎の発症や経過に口腔細菌がリスクとなる可能性を考えました。本研究では、高リスク細菌を見つけ出すことで、粘膜炎の発症予防や治療に生かすだけでなく、患者さんと医療従事者間で粘膜炎の発症前から予測情報を共有して、口腔衛生指導やセルフケアに活用することの効果进行调查します。

3：2の将来に繋がる結果予想・目標

高リスク細菌を見つけ出し、粘膜炎の予防や治療法の確立だけでなく、有害事象対策を患者さんと医療従事者共同で実施することで、新しい「患者参加型医療」及び「がん治療」の概念となることが期待されます。患者さん自身が「がん治療」に積極的に参加することによる心情変化やQOLへの影響まで解析し、「がん治療」の常識を覆すことが目標です。

4：全国のRFL関係者に一言メッセージ

貴重な研究費をありがとうございます。研究成果を少しでも早く社会に還元できるように活用させていただきます。本研究により、世界中のがん治療患者さんのQOL向上に寄与できれば幸いです。